

インターアクトクラブに認証状 地域社会への貢献誓う

神崎高



応じ、昨年9月に同校でクラブが発足した。生徒会を中心に1、2、3年の23人が所属する。設立に携わった同校インタークラブの秋山紀史さん(72)は「クラブの活動を通して、地域社会に貢献する若者が増えてほしい」と話していた。

(宮崎真彦)

青少年による社会奉仕活動団体「インターアクトクラブ」がこの

ほど神崎高校(神河町福本)で発足し、同校で認証状伝達式があった。国際ロータリーからの認証状を受け取った部員たちは、地域社会への貢献を誓った。

インターアクトクラブは1962年に米国で誕生。世界約120カ国で活動している。

認証状を受け取る神崎高校のインターアクトクラブ会長の横田信弘さん(右)＝神崎高校(神崎ロータリークラブ提供)

県内では25校目で、神崎郡内では初めてという。

2002年から同校と青少年奉仕活動で交流を続ける神崎ロータリークラブ(壺阪政和会長)の呼び掛けに

2015年1月20日(火)

神戸新聞 朝刊